

第 1 3 7 回 臨 時 会
予 算 審 査 特 別 委 員 会 会 議 録

(平 成 1 7 年 3 月 1 6 日)

む つ 市 議 会

むつ市議会予算審査特別委員会（第1号）

○開会の日時 平成17年3月16日 午後 6時04分開会・開議
午後 6時13分散会

○場 所 下北文化会館 展示ホール

○出席委員（63人）

委員長	佐々木 肇	副委員長	服部 清三郎
委員	菊池 一郎	委員	富岡 幸夫
"	横垣 成年	"	川下 八十美
"	山本 留義	"	白井 二郎
"	村中 徹也	"	村川 壽司
"	小林 正	"	新谷 功
"	高田 正俊	"	石田 勝弘
"	鎌田 ちよ子	"	菊池 広志
"	野呂 泰喜	"	木村 亀治
"	川端 澄男	"	富岡 修
"	中村 正志	"	斉藤 孝昭
"	宮下 順一郎	"	赤松 功
"	本間 千佳子	"	坪田 智十司
"	田澤 光雄	"	福永 忠雄
"	工藤 孝夫	"	大澤 敬作
"	徳 誠	"	飛内 賢司
"	半田 義秋	"	牛滝 春夫
"	東 健而	"	坂井 一利
"	板井 磯美	"	東谷 正司
"	東谷 良久	"	佐々木 隆徳
"	立石 政男	"	竹本 強
"	杉浦 守彦	"	柴田 峯生
"	杉浦 洋	"	千船 司
"	佐藤 司	"	澤藤 一雄
"	千賀 武由	"	目時 睦男
"	田高 利美	"	濱田 栄子
"	堺 孝悦	"	菊池 清

”	澤田博文	”	柏谷均
”	工藤清四郎	”	毛馬内光雄
”	慶長徳造	”	池田正利
”	杉本清記	”	久保田昌司
”	川端一義		

○欠席委員（2人）

委員	工藤直義	委員	松野裕而
----	------	----	------

○説明のため出席した者

市	長	杉山	肅
助	役	田頭	肇
収	入	田中	實
教	育	高杉	正三
公	営	杉山	重一
代	表	菊池	十田夫
総	務	齋藤	純
総	務	新谷	加水
企	画	渡邊	悟
民	生	高橋	勉
民	生	大向	晟介
保	健	名久井	耕一
経	済	森	正剛
建	設	藤井	幸男
教	育	宮下	孝信
公	営	新谷	博仁
総	務	佐藤	節雄
企	画	佐藤	純一
企	画	工藤	武勝
選	挙	大芦	清重
監	査	小川	照久
農	業	平川	健一
総	務	濱田	賢一
総	務	中野	敬三

○事務局出席者

事務局長	藤田	修	次長	工藤	昭治
総括主幹	飛内	啓一	主幹	柳田	諭
庶務係長	古川	俊子	川内庁舎 総括主幹	駒木根	博
大畑庁舎 総括主幹	畑中	政勝	脇野沢庁舎 総括主幹	櫛引	恒久
脇野沢庁舎 主任主査	櫛引	道彦			

(午後 6時04分 開会・開議)

○臨時委員長(千船 司) 年長のゆえをもちまして、私が臨時委員長の職務を行います。何とぞよろしくお願い申し上げます。

ただいまから予算審査特別委員会を開会いたします。

ただいまの出席委員は59名で、定足数に達しております。

これから本日の会議を開きます。

これより委員長選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、指名推選として、私から指名したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(千船 司) ご異議なしと認めます。よって選挙の方法については指名推選とし、私から指名することに決定いたしました。

佐々木肇委員を委員長に指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(千船 司) ご異議なしと認めます。よって、佐々木肇委員が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました佐々木肇委員のごあいさつをお願いいたします。

○委員長(佐々木 肇) ただいまは、皆さんの心温まるご同意をいただきまして、予算審査特別委員長という大任を仰せつかりました。このうえのない喜びを感じております。

と申しますのは、新生のむつ市がスタートいたしました。初年度の予算であります。ご承知のように、一般会計、特別会計、企業会計を含めて483億8,335万5,000円であります。どうぞ皆さんにおかれましても、慎重にご審議していただき、委員長としましては何とぞ早い時期に認定を下さいますようお願いを申し上げます。

よろしく皆様方のご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつにいたします。

○臨時委員長(千船 司) 委員長の着席をお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

○委員長(佐々木 肇) これから副委員長選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、指名推選とし、委員長から指名したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長（佐々木 肇） ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法については指名推選とし、委員長から指名することに決定いたしました。

服部清三郎委員を副委員長に指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（佐々木 肇） ご異議なしと認めます。よって、服部清三郎委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました服部清三郎委員にごあいさつをお願いいたします。

○副委員長（服部清三郎） ただいまご推挙いただきました服部でございます。非常に光栄に存じております。

委員長を補佐する立場だと思っておりますが、皆様のご協力を得ながら、この委員会を円滑に進めてまいりたいと、こう思っております。何とぞご協力をお願い申し上げます。

○委員長（佐々木 肇） 次に、本特別委員会の傍聴及び写真撮影の件であります。本特別委員会は一般の傍聴を認めるとともに、むつ市市政記者会及び広報広聴課職員に写真撮影を許可したいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（佐々木 肇） それでは、そのようにさせていただきます。

（「委員長、議事進行」の声あり）

○委員長（佐々木 肇） 川下委員。

○委員（川下八十美） 委員長には、貴重な時間を割いて議事進行をお受けいただきましてありがとうございました。こういう機会でなければ申し上げられませんが、あえて散会の前に議事進行をさせていただきました。

というのは、先ほど委員長のごあいさつの中で、当特別委員会の委員長として、各会計を早い時期に認定していただきますようにというごあいさつがございました。この予算審査特別委員会の中立的な立場になければならない委員長が、この予算審査に入る前に、認定をしていただきたいということは、委員長の就任あいさつとして不適切であると言わざるを得ません。これは、これから我々が中立的に予算を審査するうえにおいて、認定しない場合も出てくるわけでありますから、委員長の立場でそういう結論づけることは私ばかりならぬと、こう思っておりますから、是正をお願いします。

○委員長（佐々木 肇） 私の就任のあいさつの中で、今川下委員が申されましたことに尽きるわけでありますけれども、舌足らずの点がありまして、心からおわびを申し上げたいと思います。

あくまでも委員長は、中立な立場でこの職務を全うしたいというふうに思っておりますから、ご理解のほどお願いを申し上げます。

(「了解」の声あり)

○委員長(佐々木 肇) お諮りいたします。

本日の予算審査特別委員会は、これで散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(佐々木 肇) ご異議なしと認めます。よって、本日はこれで散会いたします。

(午後 6時13分 散会)